

稲庭高原推進事業

岩手県二戸市

概要

○地域の宝である稲庭岳の無限の魅力を全国にPRしようと、地域づくり団体「岩誦坊クラブ」を中心に活動しているが、ほとんど収入に結びつかず、地域経済に及ぼすメリットも少ないことから、稲庭岳(自然)と、料理・漬物など田舎の伝統(食)、ここに暮らす人々の温もり(人情)を資源に、地域の農商工および観光産業と連携した取り組みを進め、地域の振興を図るものである。

①地域のイベントで、参加者に稲庭岳の自然をPR

②漬け物を製造する地域住民

③先進地の観光案内人を講師とした研修会の開催

事業の内容

事業の内容

- 稲庭岳周辺の自然と郷土料理などの魅力をアピールする地域イベントを開催
- 伝統芸能、郷土料理、古民芸品の製作などの伝承活動
- 地元の伝統野菜や山菜による、漬物への加工品の製造
- 先進地のインタプリターを講師とした研修及び交流会の実施
- 登山コース・ハイキングコース、案内板・説明板等の整備



総事業費 10.7百万円

ポイント

○地域資源である「自然」、「食」、「人情」を最大限活かし、農商工及び観光など稲庭岳周辺に住む地域住民が一体となって、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、これらの地域資源を組み合わせ実施した。



事業の成果

- 地域イベント参加者との交流により、観光客誘致を進めるための意見をもらうことができた。
- 季節にあった郷土料理の復元ができたことにより、訪れた観光客に提供できる体制が整った。
- 民芸品の講習を開催したことで、地域の高齢者などが一連の皮細工作成方法を習得できた。
- 農産物の加工において、漬物の製造に取り組み、20種類の漬物新商品を作り上げることができた。
- 地域にあった案内の仕方が大切であることなど、インタプリターとしての様々なノウハウを学ぶことができた。
- ブナ林のコースなどを整備することにより、稲庭岳の大自然をアピールすることができた。

